

関の遺跡めぐり



遺跡を巡って、関市の歴史を覗いてみませんか？

関市の地中には、旧石器時代から近世まで多くの時代の遺跡が眠っています。そのうち「今、見学できる」4つの遺跡を担当者の解説つきでめぐります。

《案内ページ》

第1回 弥勒寺官衙遺跡群 (池尻)

9月23日(木・祝)

10:00~12:00

日本の国づくりが始まった古代に、関市と周辺一帯をおさめる役所が池尻にありました。国の史跡にも指定されている遺跡群を見学します。
<整備された山道を歩きます/全行程約3km>



事前申込制
9/6(月)受付開始

第2回 古町遺跡 (平和通)

10月16日(土)

10:00/11:00

せきてらす・刃物会館が建つ場所には、室町時代、鍛冶職人の町があったことが分かってきました。建物内に残る当時の遺跡を、出土品とともに見学します。

第3回 塚原遺跡 (千疋)

11月21日(日)

10:00~12:00

現在は公園として整備されている塚原遺跡では、縄文時代と古墳時代の遺跡が発見されました。復元した建物・古墳や、2つの時代の出土品を見学します。

当日受付
広報せき10月号で
お知らせします

事前申込制
広報せき11月号で
お知らせします

第4回 小野城 (小野・西神野)

12月5日(日)

9:00~12:00

石垣などの遺構が残る、市内最大の山城・小野城。関市と美濃市にまたがる本城山に登り、曲輪や竪堀など山城の防御施設を見学します。
<上級者向け/険しい山道を歩きます/片道60分>

お問い合わせ先
関市文化財保護センター
☎0575-45-0500 (月~金)

くわしい内容や申込・参加方法は、上の《案内ページ》と「広報せき」でご案内します。(参加費無料)

